環境厚生常任委員会

日　時　　平成２７年６月２４日（水）　　午前１０時００分　～
場　所　　第３委員会室

１　開　議

２　事務局日程説明

３　議案審査

（１）第１号議案　平成２７年度亀岡市一般会計補正予算（第１号）
【環境市民部】

（２）第１号議案　平成２７年度亀岡市一般会計補正予算（第１号）

（３）第４号議案　亀岡市こども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

（４）第５号議案　亀岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
【健康福祉部】

４　討　論～採　決

５　その他

〇議会だよりの掲載事項について

〇議会報告会の意見対応について（６月１日、２日開催分）

〇次回の月例開催について

議会報告会で頂いた意見･要望等と回答について

環境厚生常任委員会

		意見･要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
					参考	報告	回答調査
亀岡西部	5	人口増加のための施策を。亀岡市には施策が少ないように思う。	災害に強い亀岡というのは絶対要件であるが、亀岡市にとって人口減少の対策は一番の課題であると認識している。それには、働く場所と子育て支援が必要である。働く場所については、縦貫が全線開通することにより、亀岡にも可能性が出てくるのではないかと期待している。子育て支援の施策の充実に対しては、議会も常に呼びかけをしながら取り組んでいるが、特効薬はなかなか見いだすことができない。亀岡も時代に応じた形での施策を見いだしていかないといけない。 　子育てしやすいまちについては、環境厚生常任委員会で子育て支援団体と意見交換会を行った。そのように、議会では市民との意見交換を行う取り組みを始めているので、そのようなアイデアもたくさんお寄せいただきたい。	総務文教			
亀岡西部	6	人口減少は最大の課題。議員は会派を問わず少子化対策にもっと取り組んでいただきたい。		総務文教			
亀岡西部	7	人口増加策では、いかに若い女性に住んでもらうがポイントである。子育てがしやすく、意見の言いやすいまちにしていくべき。		環境厚生			
畑野	5	浄化槽の料金が高いので、引越しをされる方も多い。また、料金の安い豊能町、能勢町の業者に頼みたいという人もおられるが、市の取り組みで何とか料金を下げる等の対応ができないのか。	浄化槽の料金の件については、これまでから取り上げさせてもらっているが、今後の検討課題とさせていただきたい。 浄化槽の管理、汚泥の引き抜きについては、それぞれの市町村が許可した業者でないとできないので理解願う。	環境厚生			
畑野	6	亀岡市立病院があるにもかかわらず、市外の病院に入院する亀岡の患者が多いように思うが、優れた医師の確保に努めていただきたい。	医師の確保については、市長、管理者も懸命に努力している。亀岡市民のための病院になるよう、我々も努力するし、病院にも伝えていきたい。	環境厚生			
保津	2	財政が厳しいなか、スタジアムに多額の予算を計上している。高齢者世帯が増加しており、老人医療などに予算をまわした方が良い。今後、高齢者をどのように守るのか。	限られた予算の中で、高齢者の方を置きざりにすることなく、安心して生活が出来るように努力する。	環境厚生			
保津	4	国民健康保険について、補装具の助成は個人が全額支払い申請をしてから、約3ケ月後に入金される。個人の負担が大きい。何とかならないか。	環境厚生常任委員会で回答する。	環境厚生			
本梅	12	今後どのように、幼児教育に関して進めていくのか。幼保一元化等、今後の考えは。	亀岡市では幼保一元化はしていない。今回は、子育て支援を目的に新たに預り保育料を定めたという内容。	環境厚生			
本梅	14	保育園と幼稚園の保育料の違いは何か。その違いはどこに出てくるのか、というのが素朴な疑問。	今回はそこまでの議論はしていない。	環境厚生			
千代川	4	アユモドキを守れとの声があるが、そもそもアユモドキが減っているのはスタジアム開発で無く外来魚によるもの、これを駆除すべき。	意見として伺った。	環境厚生			

議会報告会で頂いた意見･要望等と回答について

環境厚生常任委員会

		意見･要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
					参考	報告	回答調査
東つつじ	6	少子化、若者の流出が進んでいる。過疎地でも若いお母さんと一緒に議員が懇談会をしているところでは、若い世代が増えていると聞いている。子育て支援については就学後も充実が必要。亀岡の良さを生かしたまちづくりを望む。	若い世代の声をじかに聴くことも大切だと思う。努力を重ね市政に反映させたい。総務文教常任委員会では放課後児童会について意見交換会を実施したこともある。高齢化が進み扶助費も増大している中、子育て支援をどうするかも合わせて、議会として積極的に取り組んでいる。	環境厚生			
東つつじ	9	障害者権利条約をわかりやすく説明した絵本が出版された。議会でも障害者権利条約について勉強する機会をもっていただきたい。	議会としても参考にしていきたい。	環境厚生			
東つつじ	10	障害者の声を市政に反映できるよう、作業所などに出向いて障害者と意見交換ができる機会を設けてほしい。	過去にはそのような意見交換をした経過もあり、今後も参考にさせていただく。	環境厚生			

【会場でお答えできなかったご意見・要望などの回答】

◇意見・要望などの概要（保津４）

　国民健康保険について、補装具の助成は個人が全額支払い申請をしてから、約３ケ月後に入金される。個人の負担が大きい。何とかならないか。

◆ご意見への回答

　コルセットなどの補装具代につきましては、いったん全額を自己負担していただき、国保に申請して審査で認められれば、自己負担分を除いた額が後から払い戻されます。

　窓口に申請に来られたものは、まとめて翌月に京都府国保連合会に審査を依頼します。国保連合会では、各市町村からの申請内容に基づき、医療処置が適切であったか等の審査が行われ、その結果が各市町村に戻されるのは、さらにその翌月になります。その後、各市町村にて支給決定と振込の手続きを行います。その結果、申請から支給までは３、４カ月ほどかかることとなります。